

学校教育だより

令和4年 2月25日

第27号

発行 厚沢部町教育委員会

こころ豊かに学び、厚沢部町の未来を拓く人を育みます

令和4年度新入学に向けた説明会開催

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底しながらの令和3年度も、残すところ1ヶ月あまりとなりました。各小中学校では今年度の活動の振り返りと、次年度に向けた準備を進める時期を迎えています。

その中、2月1日～8日の期間、令和4年度の新入学となる子供の保護者に向けた「入学説明会」が実施されました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、子供たちの体験入学はできませんでしたが、11月の中学登校体験で出された小学6年生からの質問に、中学生がオンライン上で丁寧に回答していました。

例えば、「教科で先生が替わること」「勉強についていけるか」の質問には、「色々な先生の授業を受けられるのが楽しい」「定期的に学習や復習をすれば大丈夫。分からないところはどんどん聞けばいい」と端的に分かりやすく説明していました。

質問はこの他にも、人との関りや給食・部活など多数ありましたが、各質問への丁寧な説明に、6年生は中学校入学への期待を一層膨らませたことと思います。



質問にオンラインで答える中学生と真剣に聞く6年生

令和4年度入学予定数(2/4付)

鶉小	7名	館小	3名
厚沢部小	15名	厚沢部中	28名

お願い

積雪のため通学路がたいへん見通しが悪くなっています。登下校の時間帯、子供たちの歩行へのご配慮をよろしくお願いします。

厚沢部中 1・2 年生、除雪ボランティア活動

生活に大きな影響を与えるほどの例年にならぬ降雪量は、住宅までもが埋もれてしまうほどになっています。その中、1月28日に中学2年生、2月7日には中学1年生がボランティア活動の一環として高齢者住宅などの除雪を行いました。

訪れた鶉・館地区の住宅周辺に驚くほど高く積もった雪の山も、生徒のひた向きの活動により、瞬く間に低くなっていくのが目に見えて分かりました。活動の間には笑顔も見られ、楽しみながら活動する様子も伺えました。

このボランティア活動の様子は、学校ホームページにも多数紹介されていますので、是非ご覧ください。



初めての除雪ボランティア中学1年生



力強く除雪する中学2年生

児童生徒の学力定着と学習指導の充実に向けて

—オンライン授業のための教員の研修—

厚沢部町ICT教育推進委員会は、児童生徒の学力定着と確かな学びを育てる学習指導の充実を図るため Teams の機能(ビデオ会議、チャット等)の有効な活用方法について研修しました。



研修は、日本マイクロソフト社の土井喜博^{のぶひろ}氏を講師に、各校 Teams で接続し遠隔で実施しました。

選択肢の中から考えを選んだり、考えが同じ場合に挙手したり等、オンライン授業での具体的な実践について深めることができた研修でした。